

Panasonic
機能拡張ソフトウェア WV-XAE200W (AI 動体検知アプリケーション)
V2.20 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V2.20

- 動体の検知時にライブ画面上に表示される青枠の表示頻度を改善

Ver V2.11

- V2.03 の内容を以下の AI ネットワークカメラにも対応 (但しカメラのファームウェアを V1.50 以上にアップデートしてください。) WV-X2571LNJ、X2533LNJ、X2232LJ、X1571LNJ、X1534LNJ

Ver V2.03 (新 S シリーズにプリインストールされているバージョンとなり、アプリ自体の提供はしていません)

- 新 S シリーズのカメラに対応
- トラッキング性能向上により、車のヘッドライト照射範囲による誤発報や、検知種別の認識誤りによる誤発報を抑制
- 「設定画面」ボタンを初めて押す場合に、従来直接設定画面に遷移していたが、一旦「AI-VMD を使用する」ボタンを押して遷移するように変更
- 試用期間が 10 日未満になった場合、及び試用期間を過ぎた場合、画面内に表示を行うように変更

Ver V1.30

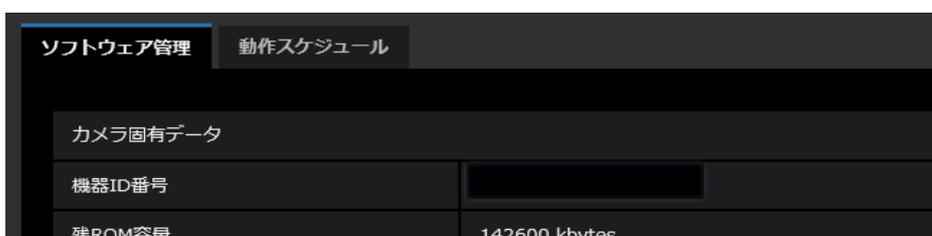
- 「エリア設定」において、設定中でも「Esc」キーで以下のブラウザ上で設定の中断ができるように修正 (Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox)
- 「奥行き設定」における長さの単位に「単位にインチを使用する」チェックボックスを追加
- ライブ画ページでの検知枠表示を赤枠のみ (青枠なし) を初期状態とし、「詳細設定」の「AI-VMD 情報付加」の項目に「青枠あり」を追加
※本内容は、AI カメラのファームウェアを V1.30 以上にアップデートする必要があります。
(V1.20 以前のカメラに、V1.30 の本アプリケーションをインストールした場合、「AI-VMD 情報付加」が「On (ライブ画表示あり)」のときに検知枠が表示されません。「On (ライブ画表示あり [青枠あり])」に設定すると、検知枠が表示されます。)

Ver V1.20

- 4K-AI ネットワークカメラ(WV-X2571LNJ/X1571LNJ)に対応
※WV-X2533LNJ/X2232LJ/X1534LNJ で本バージョン以降をご利用の場合はカメラのファームウェアを V1.11 以上にバージョンアップしてください。

Ver V1.00

- 初版
※ライブ画において「画像回転」を「90°」あるいは「270°」に設定した際に PC のモニターによっては検知枠がずれて表示される場合があります。(カメラのファームウェア V1.30 で改善済 2020/11 追記)
※WV-X2533LNJ/X2232LJ/X1534LNJ の V1.11 以降で本バージョンのままご使用の場合、機能拡張ソフトの「ソフトウェア管理画面」に以下のように「Version error」が表示されます。



ダウンロードファイルについて

XAE200_v***.zip は機能拡張ソフトのファームウェアです。

ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してバージョンアップにご利用ください。